

# メッセージ part 2

及川 和子さん (66歳)

- 旧姓・鈴木
- 小屋瀬出身
- 一関市在住

△お孫さんと自宅の庭にて



134

## やすらかに

(喪主・世帯主)

小沼 モミ	(95 土谷川)	正 一
外久保メトキ	(90 小 田)	継 吉
中嶋ハルエ	(85 田 野)	文 男
大下 榮吉	(92 浦子内)	榮一郎
丹内 サメ	(93 小 田)	重 夫
深澤 正子	(84 野 中)	浩 司
石角ミノル	(80 江刈川)	サ チ
高村熊太郎	(95 新 町)	美津子
小田 ミサ	(94 城内小路)	隆
柴田 千春	(51 茶屋場)	徳 雄

～5月21日から6月20日届け出分～

※広報やぐずまきテレビに載せたくないときは、届け出の際に係へお話しください。



### まちの動き

人口 住民基本台帳 2.6.1現在

(前月比)

男	2,904人	(-1人)
女	3,026人	(-7人)
計	5,930人	(-8人)
世帯数	2,709世帯	(1世帯)

### 交通

5月

(累計・昨年累計比)

人身事故	1件	(1件・-1)
死者	0人	(0人・±0)
傷者	1人	(1人・-3)
物損事故	12件	(18件・-11)

### 火災・救急

5月

(累計・昨年累計比)

火 災	0件	(2件・+1)
救 急	16件	(83件・-3)

中学を卒業し、高等学校進学を機に葛巻を離れ、51年の月日がたつてしまいました。高等学校卒業後は、一関市の会社に入社し、仕事をしていました。結婚後は、しばらく専業主婦として家事と子育てに追われる日々を送っていましたが、子どもから手が離れたのをきっかけに、調理師免許を取得。市内にある県立病院の院内保育所で調理師(給食のおばさん)を続けています。

仕事の都合で、年に数回程度しか実家にも帰れず、一人暮らしの母には申し訳ないと思っ暮らしています。

葛巻のことは、新聞やテレビで度々話題になるので、目にするたび、自分のことのようにうれしくなります。

いろいろなものを開発、販売し、町おこしなどで観光客を集めて大きな成果を収めている「葛巻町」は、みんなに自慢できる私の大切なふるさとです。

実家に帰るたびに、おいしいものを食べに行き、大好きな牛乳を飲み、そして、帰宅する時には「道の駅くずまき高原」で田楽もちを買い、車の中で食べるのが、毎回の楽しみになっています。

これからも葛巻の素晴らしい日本だけにとどまらず、世界にもどんどん発信してください。ふるさとを離れた私ですが、いつまでも応援しています。

豊かな自然と優しい人々が、私を伸び伸びと大きく育ててくれました。

ありがとう、ふるさと葛巻！

葛巻町出身の皆さん、メッセージをお寄せください！  
原稿送付先は、いらっしやい葛巻推進課(メールアドレス:kuzumaki@town.kuzumaki.iwate.jp)まで。

## 7月1日は「国民安全の日」

7月1日は「国民安全の日」です。一人ひとりが身の回りの安全について考え、ご家庭や職場の防災対策をもう一度見直しましょう！

盛岡中央消防署葛巻分署 ☎66-2709

■訂正とおわび  
6月号11頁の「ハイ、元気です」のお名前に誤りがありました。橋坂ミツさんは誤りで、正しくは、端坂ミツさんです。訂正しておわびいたします。

回収した資源ごみを撮影するため、ごみ処理施設へ。目の前には分別されていないごみの山が…。☆そのまま捨てればごみ。分別すれば資源に生まれ変わります。クリーンエネルギーのまち「くずまき」次の収集日には、たくさん「資源」が集まっていることでしょう。☆7月からレジ袋の有料化が始まります。エコバッグは畳めてコンパクトだけれど、うっかり忘れがち。物は試しと、レジかごも使い始めました。☆買い物以外でも大活躍。優れものです。(星野)

## 広報室から

